

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 1 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間災害を想定しての訓練が実施できていない。	昼夜を問わず、災害時に利用者様が速やかに避難できる方法を全職員が身につける。(避難訓練・避難経路の確認・消火器の取扱の方法)	○年に1回の消防署の指導を受けての訓練の他に、ホーム内で2ヶ月に1回の消防訓練を実施する。 ○夜間を想定した訓練ではホーム内を暗くし、昼寝の時間等に行う。(スタッフは夜勤者一人を想定)	6ヶ月
2	35	事業災害時、地域の行政班の方々と連絡体制は出来ているが、訓練等の参加にはいたっていない。	非常災害時、地域の方、近隣の方々の協力を得て、利用者様を安全な場所へ避難する事が出来る。	○年に1回の消防署の指導時や、年に3回、ホーム内での訓練に参加してもらう。 ○車椅子の取扱方法や介助方法の講習会を実施する。	12ヶ月
3	4	本人及び、ご家族の声を直に受けたい。	利用者様、ご家族代表の意見が会議で反映される事で、さらにサービスの向上に迅速に対応できるようにする。	○平成22年度(4月)からのメンバー構成に、利用者様、ご家族代表を加える。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

